

# 「東京ゼロエミ住宅」仕様の概要

## ▶ 仕様規定の概要(木造住宅のみ)

		部位	主な仕様	
断熱	開口部	窓	省エネ建材等級(窓ラベル)4★ (熱貫流率(U 値)2.33W/m <sup>2</sup> ・K 以下の性能) (例:アルミ樹脂複合サッシ + Low-e 複層ガラス)	
		玄関ドア	JIS グレードH-3等級または K3仕様以上 (熱貫流率(U 値)3.49W/m <sup>2</sup> ・K 以下の性能)	
	外皮	壁	断熱材の熱抵抗値(R 値)2.3 m <sup>2</sup> ・K/W 以上	
		屋根または天井	屋根	断熱材の熱抵抗値(R 値)4.6 m <sup>2</sup> ・K/W 以上
			天井	断熱材の熱抵抗値(R 値)4.0 m <sup>2</sup> ・K/W 以上
		床	外気に接する部分	断熱材の熱抵抗値(R 値)3.3 m <sup>2</sup> ・K/W 以上
			その他の部分	断熱材の熱抵抗値(R 値)2.2 m <sup>2</sup> ・K/W 以上
		土間床等の外周部	外気に接する部分	断熱材の熱抵抗値(R 値)1.7 m <sup>2</sup> ・K/W 以上
	その他の部分		断熱材の熱抵抗値(R 値)0.5 m <sup>2</sup> ・K/W 以上	
設備	照明	全室LED (玄関、トイレ、洗面・脱衣所、廊下、階段のうち1箇所以上は人感センサー付)		
	空調機	高効率エアコン設置(省エネラベル4★または5★) (リビングなど住宅で一番使用する部屋に必ず設置)		
	換気設備	仕様は定めない (2種換気又は3種換気(熱交換器なし)の場合、比消費電力0.1W/(m <sup>3</sup> /h)以下)		
	給湯器	高効率給湯器 (潜熱回収型ガス給湯器、電気ヒートポンプ給湯器など) (潜熱回収型はエネルギー消費効率 93%以上、電気ヒートポンプは JIS 効率 3.3 以上)		
	水栓	湯水混合水栓は節湯型水栓 (浴室シャワーは手元止水機構付き、浴室以外はシングルレバー水優先吐水機構付き)		
	浴槽	高断熱浴槽 (追い焚き機能付きの場合のみ)		
	配管方式	ヘッダー方式		
再エネ	再エネ設備	容量を問わず、可能な限り設置が望ましい		

※1 標準的な仕様として示すもので、この仕様以上とすることは可能

※2 全ての仕様を満たすことが必要

※3 集合住宅及び長屋は全住戸が仕様を満たすことが必要

## ▶ 性能規定の概要(木造住宅を含めた全ての構造の住宅)

以下の必須仕様を全て満たしたうえで、性能値計算で性能値を満たすこと

### 《必須仕様》

部位		主な仕様
断熱	開口部 窓	省エネ建材等級(窓ラベル)4★(熱貫流率(U 値)2.33W/m <sup>2</sup> ・K 以下の性能) (例:アルミ樹脂複合サッシ + Low-e 複層ガラス)
設備	照明	全室LED (玄関、トイレ、洗面・脱衣所、廊下、階段のうち1箇所以上は人感センサー付)
	空調機	高効率エアコン設置(省エネラベル4★または5★) (リビングなど住宅で一番使用する部屋に必ず設置)
	給湯器	高効率給湯器(潜熱回収型ガス給湯器、電気ヒートポンプ給湯器など) (潜熱回収型はエネルギー消費効率 93%以上、電気ヒートポンプは JIS 効率 3.3 以上)
	浴槽	高断熱浴槽 (追い焚き機能付きの場合のみ)
	配管方式	ヘッダー方式
再エネ	再エネ設備	容量を問わず、可能な限り設置が望ましい

### 《性能値》

性能値	
断熱	外皮平均熱貫流率(U <sub>A</sub> 値)が 0.7 以下
設備	基準一次エネルギー消費量から 30%以上削減(BEI = 0.7 以下) 木造以外の集合住宅にあつては、基準一次エネルギー消費量から 25%以上削減(BEI=0.75 以下) ※再生可能エネルギーを除く

- ※1 全ての必須仕様を満たすことが必要
- ※2 必須仕様は、標準的な仕様として示すもので、この仕様以上とすることは可能
- ※3 木造住宅は仕様規定と性能規定のどちらでも可能
- ※4 集合住宅及び長屋は全住戸が必須仕様・性能値を満たすことが必要
- ※5 性能値計算は「建築物のエネルギーの消費性能の向上に関する法律(平成 27 年法律第 53 号)」に基づく「建築物エネルギー消費性能基準等を定める省令(平成28年経済産業省・国土交通省令第1号)」に準拠する。
- ※6 エネルギー計算は空調(暖房・冷房)、給湯、換気、照明に係る各設備に関する一次エネルギー消費量に限定し、「その他一次エネルギー消費量」は除く。